

第5期古賀市介護保険運営協議会（平成26年度第8回）会議録

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市介護保険運営協議会規則第6条に基づき会議録を作成する。

1. 日時 平成27年2月23日（月）19時00分から20時30分まで

2. 場所 サンコスモ古賀 201・202研修室

3. 出席委員 甲斐信博 会長、山鹿茂彦 副会長、大久保康裕 委員、
神徳美奈子 委員、檜山信夫 委員、酒井康江 委員、
真木孝夫 委員、小林祥子 委員、富安妙子 委員、
矢幡恵美香 委員（10人：全員出席）

4. 議題

- (1) 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27～29年度）
パブリックコメントの実施結果について
- (2) 前回配布分からの修正点について
- (3) 答申（案）について
- (4) 地域密着型サービス事業所の指定更新について

5. 資料

- 【資料1】 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27～29年度）
パブリックコメントの実施結果
- 【資料2】 前回配布分からの主な修正点
- 【資料3】 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27～29年度）案
- 【資料4】 答申（案）
- 【資料5】 地域密着型サービス事業所の指定更新について
- 【資料6】 平成26年度古賀市介護予防支援業務委託事業所

6. 署名（規則第6条第2項）

会長	印
会長の指名する出席委員	印

7. 議事の概要

(1) 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27～29年度） パブリックコメントの実施結果について

介護支援課より、古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成27～29年度）パブリックコメントの実施結果について説明。〈資料1〉

【質疑】

○ 意見の提出件数は前回（3年前）とあまり変わっていないが、周知方法等変更した点はあるのか。

⇒ (回答)

パブリックコメントは全庁的に同様の周知方法をとっているが、今回は市ホームページでの掲載方法を工夫している。

○ 自分の知り合いが、地域包括支援センターの委託に関する新聞報道を見て、古賀市が地域包括支援センター業務を委託した場合に公平・中立な立場での運営ができるのか心配されていた。古賀市では地域包括支援センターの設置当初より直営で運営され、公平性・中立性は確保されてきたと思うが、委託することでのメリット等はどのように考えているのか。

⇒ (回答)

高齢者の増加により、地域包括支援センターの職員体制も充実させる必要があるが、直営での運営を継続していくための専門職の確保が大変難しくなっている。公平性・中立性の担保を念頭に置きながら、今後更に検討を重ねていく予定としている。

○ 地域包括支援センター業務の委託について、業務全部を委託するか、一部を委託するか、現時点ではどちらもあり得るのか。

⇒ (回答)

今後検討していく予定。

○ 地域包括支援センター業務の委託については、他の市町村でも“委託”という流れにあるのか。

⇒ (回答)

現状でも、委託している市町村の割合が多い。

【意見】

- ◇ 地域包括支援センターが委託により運営となった場合でも、利用者の意思・希望に沿ったサービスの選択ができるような運営をお願いしたい。

(2) 前回配布分からの修正点について

介護支援課より、前回配布分からの修正点について説明。〈資料2・3〉

【質疑】

- 「資料3・2ページ・国が示す地域包括ケアシステムの姿（概念図）」について、5ページの空いているスペースに移したらどうか。
⇒ (回答)
1ページのイメージとして、2ページに図を掲載している。

- 「資料3・10ページ・13ページ」について、“高齢者世帯”や“認定者数”などが目立つようにグラフの色を変更したらどうか。
⇒ (回答)
検討する。

- 「資料3・19ページ・4行目・介護保険サービスの未利用率」について、“図表18”では未利用率の記載がないので、追加したらどうか。
⇒ (回答)
検討する。

- 「資料3・25ページ～・高齢者等アンケート調査の実施結果」について、グラフの“未回答”の色を目立たない色に統一した方がいいのではないかと。
⇒ (回答)
検討する。

- 「資料3・52ページ」の図について、他のページでは図のタイトルがついているので、タイトルをつけてはどうか。
⇒ (回答)
検討する。

○ 「資料3・101ページ・イクメン道場」の解説に、“イクメン”についての解説を追加したらどうか。

⇒ (回答)
検討する。

○ 「資料3・109ページ・食育」の解説に、“食育月間”“食育の日”についての記載を追加したらどうか。

⇒ (回答)
検討する。

○ 「資料3・109ページ・食生活改善推進会」の解説に、ヘルスマイト（＝食生活改善推進員）についての記載を追加したらどうか。

⇒ (回答)
検討する。

○ 「資料3・118ページ・ワンコインサービス」の解説に、費用等についての記載を追加したらどうか。

⇒ (回答)
費用については、今後検討していく予定なので解説に追加することは難しい。

【意見】

◇ 市民の目線で計画の数値を見ても、なかなか現実的に受け入れられない。ただ、高齢者が増えていく社会の中で、自分でも様々なことを考えていく必要があると感じた。

(3) 答申（案）について

介護支援課より、答申（案）について説明。〈資料4〉

【質疑】

○ 意見の2つ目の“地域支援事業”についても、今期計画では大きく変更される。4つ目の意見と同様に実施内容等の検討や啓発についても記載してはどうか。

⇒ (回答)
検討する。

○ 意見の3つ目の“介護保険制度は市民のみなさんで支え合う制度であり”とい
のは、意見の1つ目の内容とも重なるように思う。“1”と“3”をひとつの意
見とはできないか。

⇒ (回答)
検討する。

○ 意見の4つ目の“定期巡回・随時対応型訪問看護介護”については、初めての
整備と言うことなので、サービス内容等の“検討”という表現も含めたらどう
か。

⇒ (回答)
検討する。

○ 意見の5つ目の“データ”という言葉は別の表現にできないか。また、“将来に
備えて”や“次期計画に備えて”分析・把握をするという内容にできないか。

⇒ (回答)
検討する。

(4) 地域密着型サービス事業所の指定更新について

介護支援課より、地域密着型サービス事業所の指定更新について説明。〈資料5〉
グループホーム花梨の議事については、申請者と同法人に所属する神徳美奈子委員が
退席する。

【質疑】

○ 指定更新の際には、立ち入り検査等を行うこととなっているが、誰が行うのか。

⇒ (回答)
介護支援課職員が行っている。

○ 利用者の平均介護度が記載されているが、どのように考えたらいいのか。

⇒ (回答)
利用者の介護度の目安として記載している。

○ 「りびんぐ紀水庵」の請求誤りとはどのようなものか。

⇒ (回答)
平成26年4月に消費税増税に伴う報酬改定が行われたが、報酬改定前の額で
の請求となっていた。利用者一人当たりに影響する額は少ないが、すでに施設
より利用者へ説明してもらい、正しい請求処理を行っている。

○ 地域密着型サービス事業所として、どのように地域との交流等を行っているのか。

⇒ (回答)

両施設とも地域の行事に参加している。また、地域の行政区長や民生委員等が参加する運営推進会議を概ね2ヶ月に1度開催している。

○ インフルエンザやノロウイルス等の感染症が発生した場合の対応策はどのようなになっているのか。

⇒ (回答)

両施設とも感染症等が発生した場合のマニュアルが整備されており、職員にも研修等を通じて周知している。

8. その他

・議事録について

署名については甲斐会長と小林委員にお願いする。

以上